

シラヤエスニシティー—漢人・シラヤ族・タイボアン族

シラヤ族

当初は台南平原に住む四つの大きなコミュニティとその他の小さなコミュニティが組み合わさってできていた。

蕭壠社(現在の台南市佳里区、東山区に位置する)

麻豆社(現在の台南市麻豆区に位置する)

目加溜灣社(現在の台南市善化区に位置する)

新港社(現在の台南市新市区に位置する)

四つの大きなコミュニティのほかに比較的小さなコミュニティ

例:大目降社(現在の台南市新化区に位置する)

タイボアン族

— 六重溪大武壠派社

六重溪は本来、平埔族「洪雅族多囉國社」の狩猟場であったが、清乾隆中葉時代になってタイボアン族が属していた「大武壠社」(現在の玉井区、楠西区)から北の六重溪に移り部落を再建したことによって「大武壠派社」と呼ばれるようになった。漢民族が開墾し内山に向かうにつれて、次々と六重溪にたどり着き日本統治時代の「焦吧哖事件」以降多くの平埔族の人々が六重溪に移りみ、平埔族と漢人が一緒に住むようになった。その中でも平埔族は主に三重溪の東側に位置する六重溪の流域に住んでいた。

シラヤ族の分布図





シラヤ族—伝統社会文化



母系社会

婚約の伝統として男が女の家に入る「婿養子」の形をとるのが主流であるため、男は女の親を生涯養うことになるが、相続権は女にしかないため、女を生む方がいいとされている。

長幼の序

年齢差は社会的地位や権力、財産よりも重視され、道路で目上の人に遭遇した若者は、敬意を表すために道端に移動し、目上の人に背を向ける。

住 居

当時のシラヤの生態環境は、樹木のほかに竹林が多かったことから、建築材料として竹林を使用するという大きな特徴があった。

生 計

漢人と出会う前は焼き畑稲作をしていたが、漢人から水田稲作や塩を乾燥する方法も学んだ。さらに、鉾で魚を捕る方から網ともんどりを使って取る方法に変わった。主な飲みものは炊き上がったご飯を口の中で噛み、水と酵母を加えて器にいれ、発酵させたもの。

善 走

小さいころから年長者と狩りをして、成長すると「公廨」に送られ、狩猟、戦闘、部族間の手紙のやりとり、レクリエーション競技、そして部族間で争いがあれば、善悪を判断する「鬥走」ための力を鍛えられた。また、清の時代には、役人が公文書を届ける仕事として、足の速い長駆の部族を選ぶこともあった。

シラヤ族 生命の美学

✿ ケイトウ

シラヤ族の人々は、失われた一族を導いてくれたケイトウの導きに感謝し、儀式の際にはケイトウの花冠を作る。



✿ キワタ



kaBuaとはシラヤ語でキワタという意味、キワタが道いばいに赤い花を咲かせて、シラヤの人々に新しい一年の訪れを告げる。

✿ 千日紅

美しくおおらかな花の形は、平埔族の絆を象徴しており、シラヤ族は夜祭りの際に若い娘が身につける髪飾りの一つとして利用してきた。



✿ 檳榔子

阿立祖へのお供え物の一つで、供え終えたものはお守りとして使われる。

✿ ヒヨドリバナ

壺の中には色鮮やかなヒヨドリ花が入っている、これもまた開向、收驚の儀式のときに姪にとって欠かせないもの。



✿ 十字刺繍

シラヤ族はかつて最も優れた刺繍職人だったが、歴史の変化と漢化によって、この誇れる技術は徐々に失われていった。

男性は服の襟元と袖口に施された刺繍が特徴的。

女性用のドレスは

肩と袖口に花のモチーフ

の刺繍が施されスカートには菱形やジグザグのモチーフとタッセルが施され、赤、ピンク、紫、オレンジ、緑がメインカラーとして使われている。



特徴的な色使いや模様は、自然に対する観察や願いが集められたもので、幸運や成就への願いが込められている。



シラヤ風景区信仰と夜祭

壺の中の魂 — 阿立祖

阿立祖はシラヤ族特有の祖先の呼称の一つで、シラヤ族は先祖の霊を「祀壺」と呼ばれる儀式の壺を用い、檳榔子、米酒、豚の丸焼きをお供えする。「祀壺」はシラヤ族独特の祖先崇拜の信仰だが、漢民族の信仰にあるような神像を彫ったようなものでなく、壺、鉢、瓶、お椀などの容器の中に水をいれて、瓶底をバナナの葉や石で覆って地面や机の上に置くもの。

一年に一度のお祝い — 夜祭

台南地区各地の平埔集落はすべて漢族とシラヤ族の末裔から成り立っているため、一年に一度の太祖祭はもっと特別な儀式である、この儀式の過程は漢文化とシラヤ文化を組み合わせたものであるため、独特の地域文化を形成するだけでなく、台湾の社会文化の「地域文化」にもなる。

現在シラヤ風景区で広く知られている大型の夜祭は以下の四つ：

1. 吉貝要阿立母夜祭
2. 六重溪平埔夜祭
3. 官田區番仔田夜祭
4. 頭社太祖夜祭



咲き誇る春の花

6~8月



産地：楠西/白河 ◀◀ 蛍觀賞

環境汚染が少ない梅嶺は自然豊かで、蛍は主に伍龍歩道の山の外壁部分に集まっている。南寮175号線は温泉、コーヒー、ポンカン、竜眼、ホタルを繋ぐ道です。キラキラとした光に包まれながら歩いていると、まるで「ホタルの川」の中のような気分になる。

蓮 ▶▶▶ 産地：白河

花の開く音を聞いたことがありますか。ささやき。それは幸せのささやきのよう。

蓮は一つ約二日から三日で開花する、見ごろは早朝五時から午前十時、北五里周辺が一番きれいに見える、陽が高く昇ると花は閉じる。サイクリングをしながら花見するのが人気の楽しみ方なので皆さんもぜひサイクリング花見ガイドに倣い、花の音を聞きながら楽しめる。

4~5月



3~4月

牡丹、ツツジ ▶▶▶ 産地：楠西

紫牡丹は伍龍、梅峰と観音歩道で満開になる。また、白やピンクの優雅なツツジの季節でもある。高揚感を感じ、心躍らせてくれる。

キワタの花 ▶▶▶ 産地：白河

春分の時に林初埤でキワタの花が満開になり、あたりが火の道になる、撮影スポットとしても人気。見ごろは早朝と夕暮れ時。



南洋桜 ▶▶▶ 産地：官田

烏山頭ダムの桜並木道に連なるたかい南洋桜がある。八田與一が植えた桜で、七十年もの間人々に愛されている。近くにある八田路の羊蹄甲は人気の花見スポットである。



涼しい夏の風

曾文ダム ▶▶▶ 産地：楠西



台湾で一番大きいダム内を船で観光するのが最も魅力的で、鳶を探すこともできるし、魚釣りの腕前も披露できる。もし岸沿いで遊びたいだけなら、溪畔遊樂区、曾文之眼もしくは環湖歩道等区域も外せないスポットである。

ナンバンサイカチ 5~6月



▶▶▶ 産地：新化、白河

虎頭埤ダム内に植栽されている。花が散る姿はまるでおとぎ話のワンシーンのよう。白河蓮潭、詔安厝路段なども近年穴場撮影スポットとなっている。

7~8月 竜眼

▶▶▶ 産地：東山

東山龍眼はたくさんの種類があって、殻付きで市場でもっとも人気がある。



マンゴー

6~7月

▶▶▶ 産地：玉井

玉井区は「愛文マンゴーの故郷」と呼ばれる。マンゴーがき氷、マンゴーアイスクリーム、そして限定のグルメまで。さらに収穫体験までできる。



5~10月



螢觀賞 ▶▶▶ 産地：大埔

レイクサイドパークの特徴的な地理環境に、毎年五月から十月まで螢がみられる。中でも六月から九月がピーク。

南元花園リゾート農場

▶▶▶ 産地：柳營

ラフティングができる台湾島や、水上ゴルフ場、七大ダム、スワンボート、人工滝など、水の要素が満載の牧場。水と緑が夏の暑さを消し、草原やビーチでは、子どもたちが大自然を楽しむ。



尖山埤ダム/江南リゾート

▶▶▶ 産地：柳營

中国南部のような詩情あふれる水辺を楽しむ。龍の形をした江南船に乗ると、最も絵になる場所。もし水上アクティビティに興味があれば、カヌーやスワンボートもお勧め。腕前を披露したい方には、ジップラインやペイントボールなどもおすすめ。



漂う秋の香り

9~12月

ポンカン ▶▶▶ 産地：白河

白河のもう一つの特産物に「南寮ポンカン」がある。これは、大凍山の下の日当たりの良い斜面で育つため、中秋節を過ぎると昼夜の温度差により、南寮ポンカンは「ふくらむ」。



9~11月

菱角 ▶▶▶ 産地：官田

官田は紅菱の故郷と知られていて、栽培面積全省第一位さらに生産数全国第一位。菱角の収穫は七月から始まり、八九月がピークです。

吉貝耍部落

▶▶▶ 産地：東山

毎年旧暦の9月4日と5日には、シラヤ族の信仰と文化を守るために「吉貝耍夜祭」と「孝海祭」が行われ、そのうち「東山吉貝耍夜祭」は国の重要民俗文化財に指定されている。



行動故事車

▶▶▶ 産地：大埔

行動故事車とは地元住民の手により、使われていない漁業用の台座を改造した移動式輸送車。路地を走りながら、ガイドがこの地域の美しい歴史伝説や、茄苳村竹管厝、あるいはスーホと白い馬など、ゆっくりと大埔の素朴な美しさを味わえる。



10~1月

コーヒー ▶▶▶ 産地：東山

東山区の北東部育てられたコーヒー豆は、特有の「台湾の味」があり、現在の栽培面積は全台湾で一番大きい。秋分の次期は豆が赤く熟す季節。台湾の美味しいコーヒーを堪能してみてください。



暖かい冬の日差し



二寮で夜明けを迎える

▶▶▶ 産地：左鎮

二寮の雲海はまるで水墨画のような風景で、新年の夜明けを迎えるには最高の場所です。夜明け前の早朝に東を向くと、美しい日の出に喜びを感じることができます。

12~1月



梅の花 ▶▶▶ 産地：楠西

梅嶺の梅の花の時期は十二月から翌年の一月ごろまで。梅の花が雪のように美しく咲く山間部で、梅の花見、梅の試食、梅の食べ歩き、独特な梅料理など、旅人の胃袋と心を満足させる。

大坑山泉SPA

▶▶▶ 産地：新化

大坑山泉は、自然な雰囲気の中で、何のストレスもなくリラックスでき、ゆったりとした雰囲気の中で、この場所ならではの静けさと喜びを満喫することができます。



冬はシラ
ヤで温泉
に入ろう！

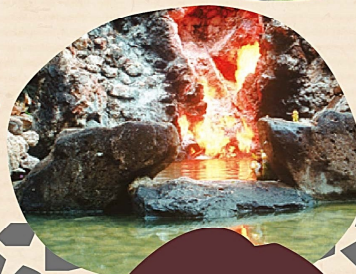


泥温泉 ▶▶▶ 産地：中埔

関子嶺と同じ泥湯で、泉質はナトリウム炭酸水素塩泉です。園内の木造浴槽は透明な屋根の下に作られており、多くの自然光を取り込み、浴槽に浸かりながら日光を浴びることができる。

産地：白河 ◀◀◀ 泥温泉

關子嶺泉質はナトリウム炭酸水素塩泉です。台湾では珍しい泥温泉で、灰色がかった黒色をしていることから「黒い温泉」と呼ばれている。温泉に浸かった後は、遊歩道で散歩しながら数百年の歴史を持つ關子嶺の美しさを感じましょう。



五行温泉 ▶▶▶ 産地：楠西

龜丹里の温泉は無味無色の炭酸水素塩泉で、塩味、透明、温熱、臭気、濁りの5種類の泉質があり、「五行泉」と呼ばれている。

